

令和8年(2026年)4月9日

報道関係 各位

岡山県真庭市

蒜山ミュージアム第15回展覧会開催 & 内覧会のご案内

呼吸する気配

こばやし まり こ ななからげあやの

小林万里子・七搦綾乃 展

4月25日より、真庭市蒜山ミュージアムにて新しい展覧会が始まります。糸や布を用いたカラフルな作品が特徴の小林万里子、木の落ち着いた色あいが持ち味の彫刻作品をもつ七搦綾乃、一見正反対なのに生命の循環について考えさせる作風をもつ二人の作家展。二人のことをよく知るアーティスト(画家)の花房紗也香をコーディネーターに迎え、二人の作品の相乗効果が高まるような展示を目指します。

開催に先立ちまして以下日程にて内覧会を行いますので、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

つきましてはご取材・ご掲載くださいますよう、なにとぞよろしくお願いいたします。

開催概要▶ ※詳細は別紙要項をご参照ください。

タイトル：呼吸する気配 小林万里子・七搦綾乃 展

会場：真庭市蒜山ミュージアム
真庭市蒜山上福田 1205-220

会期：2026年4月25日(土)～2026年9月6日(日)

休館日：毎週水曜休館(4/29と5/6は開館、5/7(木)は休館)

内覧会概要▶

日時：2026(令和8)年4月24日(金) 15:00～17:00

(受付は16:30まで)

会場：真庭市蒜山ミュージアム (GREENable HIRUZEN 内)

内容(予定)：市長あいさつ、館長による趣旨説明、作家・コーディネーター紹介、作家による展示案内など

お問い合わせ先▶

生活環境部スポーツ・文化振興課

(担当 三井)

TEL : 0867-42-1178

FAX : 0867-42-1416

真庭市蒜山ミュージアム 2026年春夏季展覧会企画案

タイトル： 呼吸する気配 小林万里子・七搦綾乃 展

会 場： 真庭市蒜山ミュージアム
真庭市蒜山上福田 1205-220 GREENable HIRUZEN 内
URL <https://greenable-hiruzen.co.jp>

会 期： 2026（令和8）年4月25日（土）～9月6日（日）

休 館 日： 毎週水曜日（4/29と5/6は開館）、5/7（木）

開館時間： 9:00～17:00（入館は16:45まで）

入 館 料： 一般（高校生以上）1人500円（予定） 中学生以下無料
有料20人以上の団体は1人400円
真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を提出いただいた方は100円引き
障害者手帳をお持ちの方など*は250円（介助者1人は無料）

*詳細はウェブサイト（<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/13/49398.html>）をご確認ください

主 催： 真庭市

後 援： 真庭市教育委員会、山陽新聞社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、産経新聞社、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、真庭いきいきテレビ、FM岡山

コーディネーター：花房紗也香（はなふさ さやか／アーティスト・岡山県勝田郡奈義町在住）

企画主旨：

多くの美術作品が生き物や自然現象など動きのあるものを表現していますが、ビデオアートなどを除き、ほとんどの作品は動きません。その動かない絵画や彫刻に生き生きとした表情を与え、「命を吹き込む」のがアーティストの仕事なのかもしれません。

今回紹介する小林万里子は糸や布を用いたカラフルな作品、七搦綾乃は木の落ち着いた色あいが持ち味の彫刻と、一見正反対の作風です。しかし、ともに生命やそのつながりが生み出す自然の根幹を見つめ、その息遣いが感じられるような作品を産み出しています。

今回の展覧会では、コーディネーターに二人のことをよく知るアーティスト（画家）の花房紗也香を迎え、二人の作品の相乗効果が高まるような展示を目指します。

〈小林万里子／こばやし まりこ〉

1987年大阪府生まれ。2012年多摩美術大学大学院博士前期課程修了。織る、染める、編む、刺すといった糸と布にまつわる技法により、多様な素材を組み合わせて制作。自然の中で生命が循環する長い時間をひもとき、その本質的な姿を描き出すことを試みている。埼玉県を拠点に活動。

〈七搦綾乃／ななからげ あやの〉

1987年鹿児島県生まれ。2011年広島市立大学大学院博士前期課程修了。私たちがとりまく自然に関心をもち、そこに流れる時間や生き物が朽ちていく姿に美しさを見出し木彫として表現。近年は、野菜や果物が干からびた形態と、布に覆い隠された人体を思わせる姿を合体したシリーズを多く手がけている。石川県を拠点に活動。

イベント：

- ・アーティストトーク 出品作家が会場を巡りながら自作やその背景などを解説します。
4月25日（土） 14:00 ～ 15:00
予約不要、入館料のみにて参加可能。
- ・鼎談：小林万里子×七搦綾乃×花房紗也香（本展コーディネーター）
8月9日（日） 14:00～15:30
会場：GREENable HIRUZEN 2階フリースペース
予約不要、入館料のみにて参加可能。
- ・ワークショップ（一般向け） 二人で1つのプログラムを考えます。
会場：GREENable HIRUZEN 2階フリースペース
対象：小学3年生以上（予定） おとなまで
定員：12名（要予約、入館料のみにて参加可能）
- ・ワークショップ（学校向け） 一般向けワークショップの内容に準じたもの。講師は両作家
5月中旬-6月に1-2校実施予定
- ・学芸員によるギャラリートーク 各回とも40分程度。イベントがない時期に実施
5月2日（土） 14:00 ～
6月7日（日） 11:00 ～
7月20日（月・祝） 11:00 ～
予約不要、入館料のみにて参加可能。

呼吸する気配 小林万里子・七搦綾乃 展

広報用写真リスト



1. 小林万里子 「足を汚し、世界を開く」 2022年



2. 小林万里子 「朝の陽に夢見ることをやめてはいない」 2024年



3. 小林万里子 「沈黙の会話」 2012年



4. 七搦綾乃 「rainbows edge VII」 2017年



5. 七搦綾乃 「rainbows edge XX - 石の舌」 2025年



6. 七搦綾乃 「rainbows edge XXI」 2025年

広報用写真申し込み用紙

FAX 0867-42-1416 (真庭市スポーツ・文化振興課)

小林万里子・七搦綾乃展 呼吸する気配

真庭市スポーツ・文化振興課

蒜山ミュージアム担当 宛

TEL.0867-42-1178

Email. sportsbunka@city.maniwa.lg.jp

組織名	媒体名
媒体種類(月刊誌・新聞・ウェブサイト等)	
ご担当者様(部署・お名前)	
ご連絡先 (tel)	(mail)
掲載日 or 期間	URL (web 掲載のある場合)

希望画像に チェック	画像 No.	キャプション 画像はすべて作品部分のトリミング不可	掲載サイズ
	1.	小林万里子 「足を汚し、世界を開く」 2022年	
	2.	小林万里子 「朝の陽に夢見ることをやめてはいない」 2024年	
	3.	小林万里子 「沈黙の会話」 2012年	
	4.	七搦綾乃 「rainbows edge VII」 2017年	
	5.	七搦綾乃 「rainbows edge XX - 石の舌」 2025年	
	6.	七搦綾乃 「rainbows edge XXI」 2025年	

◎上記用紙にお書き込みの上 FAX するか、同様の内容をメールに書いて、件名「小林万里子・七搦綾乃展 写真請求」でお送りください。

呼吸する 気配

小林万里子・
七瀬綾乃展



小林万里子「足を汚し、世界を開く」2022

2026
4.25^[土] - 9.6^[日]

まにわしひるぜん
真庭市蒜山ミュージアム
Maniwa City Hiruzen Museum

休館日……毎週水曜日（4月29日・5月6日は開館）、
5月7日

開館時間……9:00-17:00（入館は16:45まで）

入館料……一般（高校生以上）1人500円

中学生以下 無料

有料20人以上の団体 1人400円

真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を
提出いただいた方は100円引き、
障害者手帳をお持ちの方など*は250円
（介助者1人は無料）

*詳細はウェブサイト (<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/13/49398.html>) を
ご確認ください

コーディネーター ☀️ 花房紗也香



七瀬綾乃「rainbows edge XX - 石の舌 -」2025

多くの美術作品
が生き物や自

然現象など動きのあるものを表現しています。ビデオアートなどを除き、ほとんどの作品は動きません。その動かない絵画や彫刻に生き生きとした表情を与え、「命を吹き込む」のがアーティストの仕事なのかもしれません。

今回の展覧会では、
コーディネーターに
二人のことをよく知
る画家の花房紗也香
さんを迎え、二人の
作品の相乗効果が高
まるような展示を目
指します。

呼吸する

気配

小林万里子・
七瀬綾乃展



右：小林万里子「沈黙の対話」2012
左：七瀬綾乃「rainbows edge XXI」2025



Presence of Life - Kobayashi Mariko, Nanakarage Ayano

小林万里子 こばやし まりこ

1987年大阪府生まれ。2012年多摩美術大学大学院博士前期課程修了。織る、染める、編む、刺すといった糸と布にまつわる技法により、多様な素材を組み合わせて制作。自然の中で生命が循環する長い時間をひもとき、その本質的な姿を描き出すことを試みている。埼玉県を拠点に活動。

七瀬綾乃 ななからげ あやの

1987年鹿児島生まれ。2011年広島市立大学大学院博士前期課程修了。私たちをとりまく自然に関心をもち、そこに流れる時間や生き物が朽ちていく姿に美しさを見出し木彫として表現。近年は、野菜や果物が干からびた形態と、布に覆い隠された人体を思わせる姿を合体したシリーズを多く手がけている。石川県を拠点に活動。

☆会期中のイベント☆

アーティストトーク

小林万里子・七瀬綾乃
4月25日(土) 14:00～15:00
予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

ワークショップ「木と布で作る、草原の気配」

8月9日(日) 10:30～12:30
会場：GREENable HIRUZEN 2階フリースペース
対象：小学3年生以上 おとなまで
定員：12名

(要予約、入館料のみにてご参加いただけます)
予約方法は決定次第、当館ホームページ等でお知らせします。

〈鼎談〉小林万里子×七瀬綾乃× 花房紗也香(本展コーディネーター)

8月9日(日) 14:00～15:30
会場：GREENable HIRUZEN 2階フリースペース
予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

学芸員によるギャラリートーク(説明会)

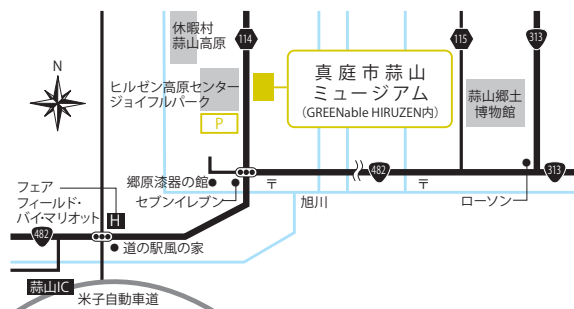
各回40分程度
5月2日(土) 14:00～
6月7日(日) 11:00～
7月20日(月・祝) 11:00～
予約不要、入館料のみにてご参加いただけます。

真庭市蒜山ミュージアム Maniwa City Hiruzen Museum

〒717-0602 岡山県真庭市蒜山上福田1205-220 GREENable HIRUZEN内
お問合せ：真庭市生活環境部スポーツ・文化振興課
Tel:0867-42-1178 Fax:0867-42-1416
URL: <https://greenable-hiruzen.co.jp>



©Kawasumi-Kobayashi Kenji Photograph Office



【アクセス】

マイカー：米子自動車道蒜山インターチェンジから約3分
ヒルゼン高原センターの駐車場(無料)をご利用ください。
GREENable HIRUZEN敷地内に身障者用駐車場(2台)あり
鳥取県立美術館(倉吉市)から国道313号-482号経由で約33km(通常45分程度)
湯原温泉中心部から国道313号-482号経由で約25km(通常30分程度)
公共交通機関：岡山駅より中鉄バス 勝山～岡山線「勝山」(JR中国勝山駅前)で
真庭市コミュニティバス乗換え、湯原温泉経由「蒜山高原センター前」下車すぐ
*真庭市蒜山ミュージアムから蒜山郷土博物館へは車で15分程度かかります。



森の芸術祭
GO FOR 2027